

新たな施設は安全確保が大事

クマ受け入れに関する住民説明会

八幡平クマ牧場のクマ受け入れに関する住民説明会が、12月27日、比立内の阿仁農村環境改善センターで開かれました。

八幡平クマ牧場に残されたクマについては、北秋田市が県の支援を前提に全頭の受け入れを表明受け入れ先の阿仁熊牧場では、すでにツキノワグマ6頭を引き取り、新たな施設の完成後に残るヒグマ20頭を受け入れることにしています。

説明会には、阿仁熊牧場のある大阿仁地区の自治会の代表や住民など13人が出席しました。

はじめに津谷市長は「地域の皆さんにも大変ご心配をおかけしている。県が残されているクマの取り扱いに大変苦慮されていたことや、全頭殺処分になった場合、県全体のイメージダウンにつながることもあり、条件が整えば、全頭受け入れを検討すると表明し、県と協議しながら進めてきた。受け入れにあたって留意しなければならぬことは、安全の確保と考えている」などとあいさつ。

秋田県生活衛生課の職員が、クマ受け入れに係る経緯や今後の予定を説明。続いて、北秋田市商工観光課の職員が、ヒグマの受け入れに伴い、既存施設の西側に新たに整備する施設の配置や規模、概算工事費、管理方式など計画している概要を示しました。

質疑では、出席者から、新たな施設の管理に関する質問や新たな施設を観光に活かして欲しいといった要望などで意見が交わされました。最後に津谷市長が「何よりも安全が大事ですので、しっかりとやっていきたい」と述べ安全対策に万全を期することを強調しました。



▲クマの受け入れに関する経緯や新たな施設の概要などを説明しました

新たな施設は、7月に工事に着手し、11月中の完成を目指します。

住民待望の公民館が完成

前田公民館落成祝賀会

前田公民館落成祝賀会が12月23日、同公民館で行われ、前田地区活性化推進協議会会員や市の関係者、工事の施工業者など約100人が参加し、完成を祝いました。

同公民館は、平成19年の豪雨災害の翌年から着手された阿仁川災害復旧事業の河川改修により取り壊され、これまで前田地区にある四季美術館を公民館の代替施設として利用してきましたが、住民からの強い要望もあり、平成24年7月から工事に着手してまいりました。

同公民館は、平成19年の豪雨災害の翌年から着手された阿仁川災害復旧事業の河川改修により取り壊され、これまで前田地区にある四季美術館を公民館の代替施設として利用してきましたが、住民からの強い要望もあり、平成24年7月から工事に着手してまいりました。

同公民館は、平成19年の豪雨災害の翌年から着手された阿仁川災害復旧事業の河川改修により取り壊され、これまで前田地区にある四季美術館を公民館の代替施設として利用してきましたが、住民からの強い要望もあり、平成24年7月から工事に着手してまいりました。

同公民館は前田小学校の敷地の一部を使用し、敷地面積1710㎡、

床面積382・58㎡の木造平屋建て、大ホールや研修室、会議室兼図書室、書庫、調理器具などが完備された実習室などを備え、ふんだんに木材が使用された構造になっています。



▲ふんだんに木材が使用されている前田公民館

市教育委員会の担当者が事業経過報告をした後、津谷市長が「この公民館が世代を超えた交流の場となることを期待している。生涯学習のみならず、多岐に渡って利用されることを願っている」などとあいさつしました。また、同公民館の完成を記念して前田地区活性化推進協議会から置時計が贈呈され、春日会長から津谷市長に目録が手渡されました。

市の再生のためには職員自ら再生を

津谷市長が年頭の訓示

平成25年の仕事始めの1月4日、市役所で津谷市長が幹部職員を前に年頭の訓示を行い「今年には巳年、蛇の脱皮ということから再生の年でもある。市の再生のためには一人一人自らが再生する気持ちで」と職員に奮起を促しました。

年末には八幡平からクマを受け入れるための覚書を秋田県と交わしたなど昨年を振り返り、クマの受け入れについては「安全対策には万全をつくし、真に市民の利益につながるよう、慎重かつ丁寧に様々な検討をしていきたい」と課題に対する取り組み姿勢を述べました。さらに「埋もれている地域の宝を掘り起こして、市民が誇りを持てる明るく元気な北秋田市を作り上げていきたい」と抱負を述べました。

津谷市長は「明るい話題では北あきたバター餅ブームがあげられるが、これを一過性に終わらせることのないよう今後の関係者の頑張りを期待したい。森吉山ダムの完成、市民病院の門前薬局の開院、日道全線開通に向けた二ツ井今泉道路・鷹巣西道路も具体的に動き出した。また、

職員に対しては「バター餅ブームやクマの受け入れは、年度当初には予定しなかった事案であり、担当職員は大変戸惑ったと思うが、これからは過去の行政での経験則では判断できないような事案に出くわす可能性が大きい。常に柔軟な対応を心がけ、広く情報を共有しオール北秋田市で物事に当たってほしい。本年秋には秋田デザインেশョンキャンペーンが始まり、平成26年の国民文化祭への取り組みも本格化する。また、中心市街地の活性化に向けた事業も動き出すので、北秋田市全体が元気になれるよう職員の奮起を期待する」などと訓示しました。



▲新年にあたり、幹部職員を前に津谷市長が年頭の訓示を行いました

市長ダイアリー

◇12月16日～1月15日

- 12月17日(月)▽元鷹巣町議会議員故久留嶋清吉氏死亡叙勲伝達式(本庁舎)
- 19日(水)▽栄地区自治会李岱会館完成祝賀会(李岱会館)
- 20日(木)▽秋田県森と水の協会平成24年度第2回役員会(秋田市)
- 22日(土)▽佐藤祥男先生「旭日双光章受章祝賀会」(大館市)
- 23日(日)▽前田公民館竣工祝賀会(前田公民館)
- 25日(火)▽北秋田市スポーツ推進委員会全国表彰受賞報告(本庁舎)
- 26日(水)▽北秋田市市民歌制定委員会委嘱状交付式(本庁舎)▽秋田八幡平クマ牧場の対応に関する覚書締結式(秋田市)▽小森自治会館竣工祝賀会(ホテル松鶴)
- 27日(木)▽部長会議(本庁舎)▽知事への北あきたバター餅贈呈(秋田市)▽八幡平クマ牧場の熊の受け入れに関する住民説明会(阿仁農村環境改善センター)
- 28日(金)▽各庁舎年末あいさつまわり(各庁舎)
- 1月1日(火)▽大太鼓叩き初め(大太鼓の館)▽小森自治会館竣工祝賀会(小森自治会館)
- 3日(木)▽平成25年坊沢地区「新春交流会」(坊沢公民館)▽七日市地区新春交流会(七日市公民館)
- 4日(金)▽平成25年北秋田市消防出初式(阿仁中学校体育館ほか)▽年頭あいさつ(本庁舎、衛生センター)
- 6日(日)▽東地区新年交流会(栄公民館)▽綴子公民館新春交流会(綴子公民館)▽伊勢町新春交流会(伊勢町児童館)
- 8日(火)▽北秋田市教育センター平成24年度所員発表会(文化会館)
- 10日(木)▽秋田内陸線と地域のかかわりを考えるフォーラム(阿仁ふるさと文化センター)▽北秋田市商工会女性部第36回新春交流会(中央公民館)
- 12日(土)▽平成25年北秋田地区交通・防犯指導隊連合会観閲式(森吉コミュニティセンター)
- 13日(日)▽沢口地区新春交流会(沢口公民館)▽「のれそれ年末年始大売出し」大抽選会(合川農村環境改善センター)
- 15日(火)▽百歳を迎える長寿者奥田キクエ氏への祝品贈呈(奥田氏宅)

J A 鷹巣町青年部による伝統行事・雪中田植え(大太鼓の館前)